

2026年度 まつやま大手町保育所 全体的な計画

保育理念 (事業運営方針)	すべての子どもの最善の利益を守り、心身ともに健やかに育つよう努め、豊かに生きる力を育む。 子どもにとって「最もふさわしい生活の場」となるために「ふれあいのある保育所」、「安心して子どもを預けられる保育所」づくりに努める。
目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ・心身共に健康で基本的な生活習慣の身についた子どもに ・意欲を持ち行動できる子どもに ・豊かな情緒や感性を持つ子どもに
保育目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの安全と安心を基本として、自ら伸びる力を大切に、成長と個性に応じた多様性のある保育をする。 2. 子どもの目線で、豊かな愛情を持って、一人ひとりの気持ちをしっかりと受け止め、主体的な活動を育む。 3. 子どもが「自分を大切に、みんなを大切に、自然を大切に」温かい心を養い、心身ともに健やかに成長するよう応援し、豊かに生きる力を育む。 4. 子どもを中心に据え、家庭や地域との信頼関係を築き、環境を通して、人や物との関わりを大切にする。
社会的責任	○児童福祉法などの関連法規の遵守、地域との連携、子どもの人権と尊厳の確保、子育て家庭の支援
人権尊重	○保育士は、保育の営みが子どもの人権を守る為に、法的・制度的に裏付けられている事を認識し、理解する。
説明責任	○保護者や地域社会と連携や交流をはかり、風通しの良い運営をする中で、一方的な『説明』ではなく、分かりやすい応答的な『説明』をする。
情報保護	○教育保育にあたり、知りえた子どもや保護者に関する情報は、正当な理由なく漏らしてはならない。
苦情処理・解決	○苦情解決責任者である管理者の下に苦情解決担当者を決め、相談窓口を設け体制を整備する。

子どもの年間保育目標	
0歳児	一人ひとりの生活リズムを安定させ、スキンシップを十分に取しながら、愛着関係を築き安心して過ごす。 身の回りのものに興味を示し、感性を育む。
1歳児	保育者との信頼関係のもと、身の回りの環境に興味を持ち、探索活動を楽しむ。 身の回りの簡単な事を自分でしようとする意欲を育てる。 友だちとのかかわり、遊びの中でのやりとりを楽しむ。
2歳児	保育士との安定した愛着関係の元、主体的な遊びを通して非認知能力(やりぬく意欲(忍耐力)・協調性・創造性)などを身につける。

保育の3つの柱…「知識および技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう人間性等」
5領域…「健康」「環境」「人間関係」「言語」「表現」
※幼児期の終わりまでに育てたい10の姿
「健康な心と体」「自立心」「協同性」「道徳性・規範意識の芽生え」「社会性とのかかわり」「思考力の芽生え」「自然とのかかわり・生命尊重」
「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」「言葉による伝え合い」「豊かな感性と表現」

園の特長	○特徴1 小規模ならではのアットホームで落ち着いた雰囲気の中での一人ひとり丁寧に対応した保育		
	<ul style="list-style-type: none"> ・在籍する職員全員が保育士資格を保有しており、定員10名の子ども達に対し、常時4～5人の保育士を確保 ・乳児発達経過表を基に子ども達1人ひとりの成長発達を照らし合わせての保育 		
	○特徴2 子供たちの日々の生活や遊びの中から育つものを大切に、「遊び」に着目し必要な援助や環境の提供		
	<ul style="list-style-type: none"> ・保育指針にある3つの柱と10の姿を踏まえ、落ち着いた雰囲気の中で、個々の成長や状況に合わせた丁寧な保育を実践 ・月1回の公開保育(任意)も、その時々で子ども達が楽しんでいる遊びを反映した内容にしている 		
	○特徴3 「豊かに生きる力」を培い、心身共に健やかに育てるための様々な保育の取り組み		
<ul style="list-style-type: none"> ・天気の良い日は、積極的に散歩に出かけ、四季折々の自然と触れ合えると共にしっかりと歩く事で体力向上に努める ・散歩だけでなく、バスや電車等の公共機関を使つての園外保育の実施を取り入れ、様々な人や環境とのかかわりを持つ ・その日の子ども達の健康状態や活動内容に応じて、その日の活動内容を決定している ・季節の行事(ハロウィンやお神輿パレード等)や食育イベント(オードブル形式やパーティー形式での給食・屋外遊技場で食べる等)を様々な企画を実施 			
○特徴4 同敷地内にある屋外遊技場(人工芝)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ビル屋上に緑に囲まれた広大な屋外遊技場で、1年通してプランターの多くの花や緑に囲まれている ・砂場もあり、夏にはプール遊びも実施 ・野菜(苺、ミニトマト、きゅうり、オクラ、玉ねぎ、スナップえんどう他)の栽培から収穫をし食育にも積極的に取り組んでいる 			
○特徴5 保護者負担を軽減し、子育てのサポートにも注力し、「安心して預けられる保育所」に			
<ul style="list-style-type: none"> ・布団やエプロン等の荷物は不要(園で管理・洗濯)、使用済みオムツは園で処理 ・日々の活動をリアルタイムにHPや掲示板、おたよりノートやポートフォリオの積極的活用し、子ども達の成長を共に共有していけるよう工夫 ・毎月の公開保育(30分～1時間程度)を実施、年間予定日を事前にお知らせし、任意での参加で保護者の負担にならないよう内容を考慮 			
食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・自園作りの給食提供・食育活動の実施 ・行事食の提供・菜園づくりの実施 ・クッキング保育の実施・給食参観の実施 	衛生管理 安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども及び職員の健康・衛生面の啓発・保持 ・感染予防対策の作成と実施及び保護者との情報共有 ・施設内外の遊具・玩具の清掃及び消毒等、安全管理及び自主点検 ・危機管理チェックの実施及び見直し・コードモンアプリによる登降園管理 ・避難訓練(火災・地震・洪水・不審者)の実施(毎月) ・災害時における対応と備蓄・セコムによる安全管理